

食品の
持ち寄り

第10回

もったいないをありがとうに

フードドライブ にご協力ください!

ご家庭に眠っている
食品はありませんか?

「賞味期限までに食べきれそうにない」
「たくさんもらって余っている」など、
ご家庭に眠っている余剰食品があれば
ぜひ実施場所にお持ち寄りください。

前回のま礼

9月7日~9日

重量 816kg

の食品が集まりました

白米・玄米は
開封済みでも
少量でも
OKです!

ありがとう
ごんげいしました



日時 2023年

1月18日(水)~20日(金)
10:00~17:00

実施場所

コープ朝霧

☎078-912-7300

コープ大蔵谷

☎078-917-1151

コープミニ太寺

☎078-917-7720

コープ大久保

☎078-934-2201

コープ西明石

☎078-928-4131

コープ魚住

☎078-947-6141

受付場所

サービスコーナー・特設コーナー

○ 受付できる食品

- お米 (白米・玄米・レトルトごはん)
- パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ
- お菓子・飲料
- 調味料 (醤油、食用油など) など

1ヶ月以上賞味期限が残っている
常温保存可能なもの

✕ 受付できない食品

- ✕ 賞味期限が1ヶ月を切っているもの
(白米・玄米・砂糖などの賞味期限のない商品は除く)
- ✕ 開封されているもの
- ✕ 生鮮食品 (生肉・魚介類・生野菜)
- ✕ アルコール (みりん、料理酒除く)
- ✕ 製造者または販売者の表示のないもの (白米・玄米を除く)

ごめん
なさい... 上記食品は、お持ちいただいても
受取できません。
ご理解・ご協力をお願いいたします。

“フードドライブ” とは?

家庭で余っている食べきれない
食品を持ち寄り、
それを必要としている
福祉団体・施設に寄付する活動で
「もったいない」を「ありがとう」に
変える取り組みです。

家庭

フードドライブ

コープこうべのお店

地域で資源循環

明石市内の
福祉団体・施設など

主催 / COOP 生活協同組合コープこうべ

後援 / 明石市

共催 / 明石市社会福祉協議会

エコウイングあかし

朝霧校区まちづくり協議会

人丸まちづくり推進会

山手校区まちづくり協議会

鳥羽まちづくり協議会

和坂校区まちづくり協議会

魚住まちづくり協議会

食品ロスとは？

食品がまだ食べられるのに、捨てられてしまうこと



毎日おにぎりを1〜2個捨てている事になるんだね...

世界では...

世界全体で生産される食料のうちの、

1/3が廃棄

されています。



日本では...

「食品ロス」は、年間

522万トン

※廃棄される食品のうち可食部分と考えられる量

事業系 家庭系



275万トン 247万トン

食品ロス量が平成24年度の推計開始以来、最少になりました！(令和2年推計値)

国民1人1日当たり食品ロス量 約113g (茶碗約1杯弱に相当)



資料：総務省人口推計（2020年10月）令和元年度食料需給表（確定値）

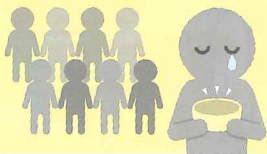
食品ロス、こんな問題点も

世界では...

栄養不足人口は

約8億人

9人に1人が栄養不足



日本では...

食料自給率は

36%

世界中から食料を大量に輸入する一方で、多くの食料を捨てています。

※令和元年度カロリーベース



環境面では...

世界中の食品ロスにより排出される温室効果ガス(二酸化炭素換算)は、

CO₂ 約36億万トン

世界の温室効果ガス排出量全体の8%を占めています。



2018年度確報値

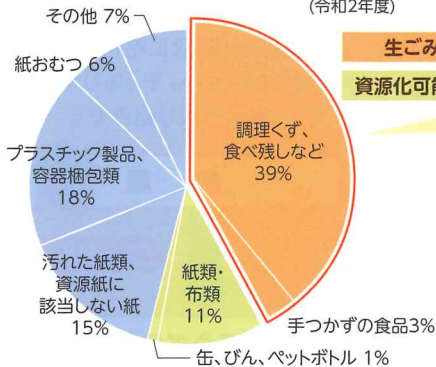
もったいない!

まだ食べられるのに捨てられる食品は、年間約22,427トン!

明石市内の家庭において、調理くず・食べ残し食品は年間20,774トン、手つかず食品は年間1,653トンあり、「食品ロス」は22,427トンあります。明石市民一人あたり年間約74kgの食品ロス量になります。

燃やせるごみ(家庭系)の組成割合

(令和2年度)



生ごみの約80%が水!

生ごみの中の水分を減らすことができれば、ごみ減量に大きく貢献できます。市民のみなさまには、水切りのひと手間、ひと工夫にご協力をお願いします。

生ごみの3キリで
ごみ出しもスッキリ!

1 買った食材を使い切る
使いキリ

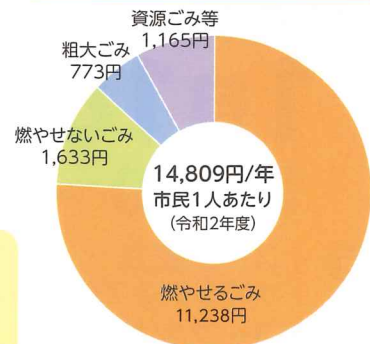
2 食べ残しをしない
食べキリ

3 排出前に水を切る
水キリ

これらの3つの「キリ」を実践することが大切なんだね!



市民1人あたりのごみ処理費用



※端数処理(四捨五入)の関係で合計値が一致しない場合があります。



新型コロナウイルス感染拡大の影響で、収入が減少したり、途絶えたりする人が増えています。このような生活に困窮する方へも社会福祉協議会などを通じてみなさまから提供いただいた食品をお渡しします。ご家庭で余剰食品があればお持ち寄りください。